

社会教育委員の会議 会議概要

- 1 審議会名 平成30年度第4回安曇野市社会教育委員の会議
- 2 日 時 平成31年3月26日(火) 午前10時から午前11時40分まで
- 3 会 場 安曇野市役所 共用会議室307
- 4 出席者 細田利章委員(議長)、山崎敦子委員(副議長)、高橋みち子委員、荻原義重委員、腰原正己委員、三澤知子委員、千國寛一委員、宮澤純子委員、丸山明男委員、幅修一委員
- 5 市側出席者 西村教育部長、生涯学習課臼井課長、社会教育担当臼井係長、社会教育担当山口課長補佐、スポーツ推進担当布山係長、社会教育担当松岡係長、穂高地域課有賀課長補佐、三郷地域課堀内係長、堀金地域課大蔵係長、明科地域課請地係長、文化振興係三澤係長、文化財保護係山下課長補佐、博物館係財津係長、図書館交流担当赤沼係長、図書館交流担当沖係長、社会教育担当古畑副主幹、社会教育担当臼井副主幹
- 6 公開・非公開の別 公開
- 7 傍聴人 0人 記者 0人
- 8 会議概要作成年月日 平成31年3月29日

協 議 事 項 等

会議概要

- 1 開 会 生涯学習課臼井課長
- 2 あいさつ 細田議長、西村教育部長
- 3 協議事項
(1) 平成31年度事業計画について
- 4 その他
- 5 閉 会 生涯学習課臼井課長

協議事項

- (1) 平成31年度事業計画について
(説明：生涯学習課各係長、地域課各係長、文化課各係長、図書館交流課各係長)

【委員】

穂高北部児童館整備事業についてですが、穂高北小学校の空き教室を利用するなどしてみてはいかがでしょうか。

【事務局】

セキュリティの確保の問題などがありますので、穂高北小学校の敷地内ではなく、穂高北小学校の近くに児童館を設置したいと考えています。

【委員】

ジュニアリーダーについてですが、事業を円滑に進めていくためにも、担当者を毎年替えるのではなく、5、6年は同じ担当者にするような配慮をお願いします。

【事務局】

人事異動以外の理由で担当者を替えないようにできるだけ配慮します。

【委員】

外国人労働者の受け入れの拡大に伴って、今後の日本語教室の運営方針の見通しについて教えてください。

【事務局】

日本語教室の受け入れ態勢をさらに充実させるため、ボランティアきっかけ講座を実施するなどしています。

【委員】

民法が改正され、数年後に成人年齢が20歳から18歳に引き下げられることに伴い、成人式の実施方法を検討する必要があると思いますが、市の方針がありましたら教えてください。

【事務局】

2022年4月から成人年齢が18歳に引き下げられますので、2023年1月の成人式で18歳、19歳、20歳の3つの学年を同時開催するのか、という議論になると思います。18歳の1月は大学等の受験や就職の時期でもありますし、3つの学年を一堂に集めるのは会場の面からも非常に困難ですので、今後、実施時期や会場について検討をしていきます。

【委員】

人権平和・特別授業が2分の1成人記念という位置付けで実施されていますが、成人年齢が18歳になることによって、今後どのように実施されるのかを教えてください。

【事務局】

来年度はこれまでどおり実施しますが、再来年度以降は実施内容の見直しをする予定です。

【委員】

市では自転車の利用促進をしていくとのことですが、生涯学習課として何か具体的な計画がありましたら教えてください。

【事務局】

生涯学習課では、安全で健康的な自転車教室を実施して、自転車に親しむことから始めていく予定です。

【委員】

公民館などの施設の利用予約について、現在は前月の1日から予約が開始になっていますが、6カ月前くらいから予約が可能にいただけると、予定が立てやすく、参加者への早めの周知ができますので、御検討をよろしくお願いいたします。

【事務局】

公民館担当者会議等のなかで検討していきたいと思っています。

【委員】

中学校の部活がなくなる方向だということを新聞等の報道で知りましたが、アスリートを育成するためにも、生涯学習課で今後どのような対策を考えていますか。

【事務局】

アスリートの育成のために、指導者の育成が不可欠だと考えていますが、具体的なことにつきましては検討中です。